

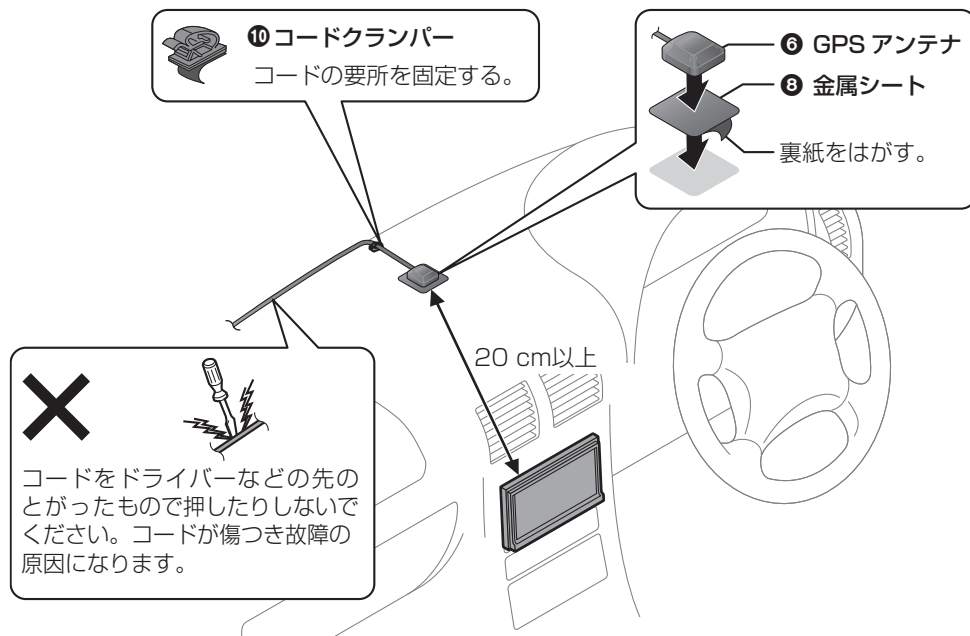
GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、15 cm以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合(推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



お願い

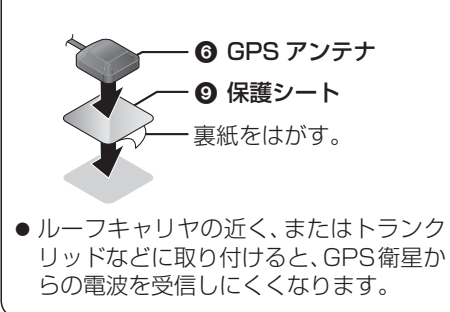
- 金属シートは、
・必ず、付属の金属シートを使用してください。
・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。
故障する(使えなくなる)場合があります。

お知らせ

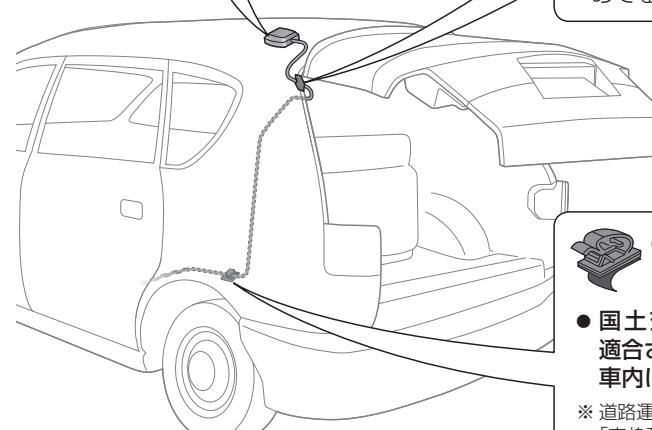
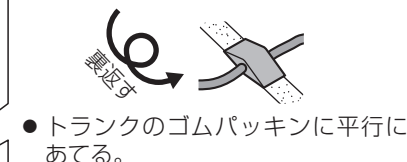
- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(P. 19)にご相談ください。

車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける。



車内に雨水が入らないようにコードを引き回す。



⑩ コードクランパー
コードの要所を固定する。

- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

* 道路運送車両の保安基準* 第18条
「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添 20
「外装の技術基準」

お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。